

自然と共生した観光・リゾート地域とは ～先進地事例から学ぶ～

弟子屈町は、摩周湖や屈斜路湖、硫黄山などの自然観光資源、川湯・摩周などの道内でも有数の温泉地を有し、豊かな自然環境に恵まれています。

一方、町内景勝地や主要道路沿線では大量のゴミが散乱し、排気ガスや地球温暖化物質による大気汚染、動植物への被害等、環境プレッシャーの低減が大きな課題となっています。

そこで、自然観光資源の持続的な保全と活用の共生方策について、観光カリスマの山田桂一郎氏をお招きしセミナーを開催致します。

多数の皆様のお越しをお待ちしております。

とき 平成19年 **4月22日** (日)
午後2時30分から午後5時30分まで
受付開始は午後2時00分より

ところ **川湯ふるさと館**

(弟子屈町川湯温泉2丁目3-40、裏面地図)
(015) 483-2060

参加無料・定員80名まで

定員になり次第締め切らせて頂きます

講師プロフィール



山田 桂一郎 氏 (観光カリスマ JTIC SWISS 代表)

1965年三重県津市生まれ。87年ツェルマツ観光局日本人対応インフォメーション等担当。92年JTIC SWISS (日本語インフォメーションセンター) 設立。04年NPO日本エコツーリズム協会理事。05年国土交通省『観光カリスマ百選 (世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ)』に選定される。

【主な活動】

スイス・ツェルマツでの観光局やNPO法人等での経験、世界各地でのプログラム・ツアーの実地経験を活かし、各地域において、講座・セミナーの開催による「サービスクオリティ」の向上や、「プロフェッショナル」なツアーガイドの育成、また、自立できる組織づくりや地域性を活かした商品開発など地域観光のコンサルタントとして、各地域の観光振興に大きな役割を果たしている。

モデレーター

小磯 修二 氏 (釧路公立大学教授、地域経済研究センター長)

1948年大阪市生まれ。1972年京都大学法学部卒業、北海道開発庁等を経て、1999年6月より現職。地域政策研究の分野において、内外の研究者、行政官、民間人を機動的に集めながら地域政策研究プロジェクトを推進。また、中央アジア地域等で地域開発分野での国際貢献活動にも従事。環境再生を目指す大学発ベンチャー企業カムイ・エンジニアリング(株)の設立、経営にも関わる。

【公職】国土審議会専門委員、社会資本整備審議会専門委員、国際協力機構 (JICA) キルギス国イシククリ地域総合開発支援委員会委員長、北海道観光審議会会長、産消協働普及道民会議座長、北海道市町村合併推進審議会会長、北海道総合開発委員会委員、北海道行財政改革推進会議委員、釧路川流域委員会委員長他多数。



参加ご希望の方は、チラシ裏面に必要事項を記入の上、4月18日までにFAXにてお申し込み下さい。

FAX 015-482-2696

■お問い合わせ■

釧路公立大学 地域経済研究センター	担当：小笠原	(0154) 37-5325
国土交通省北海道運輸局 企画観光部交通企画課	担当：山口・山崎	(011) 290-2721
弟子屈町役場 企画財政課 地域活性化係	担当：江口・松岡	(015) 482-2913

主催：釧路公立大学 地域経済研究センター
国土交通省北海道運輸局、弟子屈町

F A X参加申し込み用紙

(FAX 返信先 015-482-2696)

4/22 セミナー『自然と共生した観光・リゾート地域とは』参加希望 ～先進地事例から学ぶ～

御 氏 名 (複数でご参加の 場合は、連名で 記載下さい。)	
御 所 属	
連 絡 先	(電話)
	(FAX)
	(E-mail)

※席に限りがありますので、定員を超えた場合、参加ご遠慮頂くことがあります。

参加申し込み先：同セミナー事務局
弟子屈町役場 企画財政課 地域活性係
電話015-482-2913
FAX015-482-2696
E-mail: kikaku@town.teshikaga.hokkaido.jp

<会場案内図>

